

平成25年度事業報告書

実施事業等会計

【継続事業1】 鳥取県口腔総合保健センター運営事業

(1) 障がい者歯科診療事業

会員協力医2名体制（輪番）で、毎週木曜日の午後に診療を行った。

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
診療日数	3	4	3	4	4	4
受診者数	47	67	60	65	71	70

※ 受診者数はのべ人数

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	月平均
診療日数	5	3	3	4	4	4	45	3.7
受診者数	71	68	62	61	59	61	762	63.5

(2) 口腔疾患予防措置及び歯科相談事業

会員の輪番制で、毎週火曜日の午後に、フッ化物塗布、初期う蝕（むし歯）の処置等の歯科疾患予防措置・保健指導及び各種相談の受付・助言を行った。

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
診療日数	5	3	4	5	3	4
受診者数	18	4	6	7	19	7

※ 受診者数はのべ人数

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	月平均
診療日数	5	4	4	4	3	4	48	4.0
受診者数	11	8	5	6	7	15	113	9.4

(3) 歯科健康診断事業

共済組合などから委託を受け、本会が健康診断実施契約を締結、会員に協力を依頼し、診断票による診査と結果に基づく保健指導を行った。

区 分	受託件数	受診者数
共済組合	1	79
事業所健保組合	3	8
鳥取医療センター	1	149

【継続事業 2】 歯科医学・医術の振興、歯科保健の推進及び普及啓発・コンクール並びに調査研究、適切な歯科医療管理の指導、歯科医療情報の提供を行い、公衆衛生の普及向上に資する事業

(1) 歯科医学・医術振興事業

① 鳥取県歯科医学会・鳥取県臨床歯科医学会

歯科大学の教授を講師に迎え、時代に即した歯科医学をテーマに講義を受ける学会を開催した。なお、今年度は会員による症例報告・研究発表、意見交換を行う鳥取県臨床歯科医学会（演題：5題）を併せて開催した。

日 時	平成25年12月15日（日）10：00～16：00
会 場	鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館
演 題	糖尿病、循環器病など生活習慣病へ及ぼす歯原性菌血症の影響について
講 師	鶴見大学歯学部探索歯学講座 教授 花田信弘氏
参加者数	会員33名 その他11名 合計44名

② 災害対策事業

県内外で発生する災害に備え、医療救護班、身元確認班（鳥取県警察協力歯科医会関連）を編成し、打合会を開催するとともに、必要備品の購入を行った。また、本会と鳥取県歯科衛生士会、鳥取県歯科技工士会、中国歯科用品商協同組合鳥取県支部の各団体と「災害時の歯科保健医療救護活動に関する協定」を締結した。

今年度の特記事項として、鳥取県地域医療再生基金事業補助金を活用し、災害用歯科診療車体制整備（25年度交付決定、26年度導入）及び災害用衛星携帯電話1台の購入並びに本会と各地区歯科医師会をつなぐテレビ会議システムの構築を行った。

(2) 歯科保健活動助成事業

県内の歯科保健推進のため、鳥取県歯科衛生士会に活動助成金として20万円を交付した。

(3) 歯科保健推進事業

① 県民歯科保健公開講座（鳥取県補助事業／県民カレッジ連携講座）

県民を対象として、正しい歯科保健知識を普及するため、歯と口の健康に関する基本的な知識を分かりやすく説明する講座を開催した。

日 時	平成25年10月24日（木）10：00～12：00
会 場	倉吉市駄経寺町212-5 倉吉未来中心
テ ー マ	最新の歯みがき事情
講 師	鳥取県歯科衛生士会 会長 高場由紀美氏
参加者数	一般23名 歯科関係15名 県市町村関係4名 学校関係2名 合計44名

② 鳥取県口腔衛生関係者研修会

県内の保育士、養護教諭等を対象として、子どもの歯科保健指導の充実を図ることを目的に

口腔衛生に関する知識を習得する研修会を鳥取県及び母子保健推進会議と共同で開催した。

日 時	平成25年8月22日(木) 10:00～15:00
会 場	鳥取市尚徳町 101-5 とりぎん文化会館 第1会議室
午 前	演題 歯科発ヘルシーライフプロモーションと抗加齢 ～口腔保健が育む全身の健康づくり～ 講師 武内歯科医院 院長 鶴見大学歯学部臨床教授 武内博朗氏
午 後	演題 歯科にかかわる食育・生活習慣改善アドバイスの実際 講師 NPO 法人日本成人病予防協会 神奈川県健康管理士会 理事 小林和子氏
参加者数	保育園等13名 学校関係15名 県市町村関係18名 歯科関係37名 歯科衛生専門学校生56名 各種団体4名 } 合計143名

③ 在宅医療推進研修会

県内の介護施設、歯科診療所の従事者を対象として、要介護者・施設入所者の口腔ケアに関する知識習得、訪問診療における医療連携のあり方など、地域医療の充実を目指した研修会を鳥取県西部歯科医師会、鳥取県歯科衛生士会と共同で開催した。

また、鳥取県地域医療再生基金事業補助金を活用し、訪問歯科診療体制設備整備事業として、ポータブルユニット及びポータブルレントゲンをそれぞれ3台購入した。

日 時	平成26年2月2日(日) 9:30～16:35
会 場	米子市末広町 294 米子コンベンションセンター 小ホール
特別講演	演題 地域生活を支える「口のリハビリテーション」連携の重要性 講師 日本リハビリテーション病院・施設協会 会長 栗原正紀氏
事例報告	演題 当院における歯科との連携 講師 錦海リハビリテーション病院 院長 井後雅之氏、野々村路子歯科衛生士
シンポジウム	テーマ「口のリハビリテーション」を支える地域連携の構築を！ 地域包括ケアを見据えて 座長 鳥取大学医学部地域医療学講座 教授 谷口晋一氏 コメンテーター 日本リハビリテーション病院・施設協会 会長 栗原正紀氏 シンポジスト 鳥取県西部医師会 会長 野坂美仁氏 山陰言語聴覚士協会 会長 竹内茂伸氏 鳥取県歯科医師会 副会長 鳥取県西部歯科医師会 会長 田本寛光氏 鳥取県歯科衛生士会 会長 高場由紀美氏
教育講演 1・2	演題 高齢者医療に関わる必要な口腔機能の知識 講師 大阪大学大学院高次脳口腔機能学講座 准教授 舘村 卓氏 演題 サルコペニアの摂食・嚥下障害とリハビリテーション栄養 講師 横浜市立大学附属市民総合医療センターリハビリテーション科 若林秀隆氏
参加者数	会員49名 歯科衛生士60名 ST103名 その他92名 合計304名

④ 学校歯科保健推進事業

学校歯科保健活動の重要性について研究し、理解を深め、子どもたちの望ましい生活習慣の形成と様々な健康課題の解決に寄与することを目的に第1回鳥取県学校歯科保健研究大会を開催した。

日 時	平成25年12月12日(木) 10:00～16:00		
会 場	鳥取市尚徳町101-5 とりぎん文化会館 小ホール		
基調講演	演題 学校歯科保健を通じた生活習慣形成とヘルスプロモーション 講師 明海大学 学長 安井利一氏		
発表 1	望ましい生活習慣形成を目指した歯・口の健康づくり ～自分づくり 仲間づくり 生活習慣づくり～ 鳥取市立気高中学校 養護教諭 山本みさ氏		
発表 2	つながる つなげる 歯・口の健康づくり ～他律管理から自律管理にむけて学校・家庭・地域の連携～ 琴浦町立安田小学校 養護助教諭 飯田香生子氏		
参加者数	歯科医師32名	歯科関係9名	歯科衛生専門学校生63名 小学校関係26名 中学校関係15名 養護学校関係2名 行政関係8名 その他5名
			合計160名

⑤ 鳥取県からの受託事業

〔むし歯予防フッ化物洗口事業〕

生えたての永久歯をむし歯から守るため、県内の保育園等17園（東部12園、中部1園、西部4園）及び小学校1校（東部）を対象として、フッ化物洗口法（うがい）を実施できる体制を整備した。併せて、未実施園に対する説明会を3回開催した。

〔健口食育プロジェクト事業 相談先体制整備〕

鳥取県が実施する標記プロジェクト事業のうち、相談先の体制整備として、子どもの口腔機能向上協力医認定講習会の開催及び協力医一覧を周知した。また、保育所など8園で、園歯科医師等による健康教育を実施するとともに、子どもの口腔機能向上に関するパンフレットを作成し、関係機関へ配布した。

日 時	平成26年1月26日(日) 10:00～15:00		
会 場	鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館		
演 題	子どもの口腔機能の発達とその支援～「食べ方」を育て、心身の健康を支援する～		
講 師	昭和大学歯学部小児成育歯科学講座 教授 井上美津子氏		
参加者数	歯科医師36名	歯科衛生士17名	保育園等12名 行政2名 合計67名

〔歯科・医科連携推進事業〕

歯周病と糖尿病の慢性疾患予防及び重症化予防のため、歯科と医科の関係者に対して、歯周病・糖尿病に関連した研修会を県内3か所で開催した。また、普及啓発リーフレットを作成し、関係機関へ配布した。

区 分	東 部	中 部	西 部
日 時	平成26年2月9日(日) 9:00～11:30	平成26年3月28日(金) 19:30～21:00	平成25年12月1日(日) 13:00～14:00
会 場	鳥取県東部歯科医師会館	鳥取県中部歯科医師会館	鳥取県西部歯科医師会館
演 題	歯周病は口の糖尿病	糖尿病について	歯周病は口の糖尿病
講 師	九州大学大学院歯学研究 院 教授 西村英紀氏	垣田病院 内科医師 坂本恵理氏	九州大学大学院歯学研究 院 教授 西村英紀氏

参加者数	会員 32名 その他 9名	会員 18名	会員 64名 その他 48名
------	---------------	--------	----------------

(4) 歯科保健普及啓発事業

① 歯と口の健康週間相談事業（鳥取県からの受託事業）

歯と口の健康週間（6月4日から10日までの7日間）の日曜日に県民を対象として、歯の衛生に関する正しい知識の普及啓発と歯科疾患の早期発見を目的に、無料で歯についての各種相談（歯みがき、歯並び矯正、粘膜疾患等）、口腔検診、歯石除去、フッ化物塗布を東・中・西部地区の3か所で、地区歯科医師会と共同で開催した。

区分	東 部	中 部	西 部
日 時	平成 25 年 6 月 9 日(日) 9:00 ~ 11:30	平成 25 年 6 月 9 日(日) 9:00 ~ 11:30	平成 25 年 6 月 9 日(日) 10:00 ~ 14:00
会 場	鳥取県歯科医師会館	鳥取県中部歯科医師会館	鳥取県西部歯科医師会館
参加者数	378	327	514
歯科医師	39	24	27
歯科衛生士	25	16	34

(5) 歯科保健コンクール事業

① よい歯のコンクール事業

生涯を通して歯科保健に対する関心を高め、県民の健康増進を図るため、親子・高齢者・小学校6年生を対象として、鳥取県と協力（親子・高齢者）しながら公正な審査を実施し、被表彰者を決定・表彰、公表した。

《 親子のよい歯のコンクール 》

区分	一次(地区)審査		二次(県)審査		最優秀		優秀	
	父子	母子	父子	母子	父子	母子	父子	母子
東部地区	1	3	1	1	—	—	—	1
中部地区	—	5	—	1	—	1	—	—
西部地区	1	6	1	1	—	—	1	1
合 計	2	14	2	3	—	1	1	2

最優秀 … 鳥取県知事表彰

優 秀 … 鳥取県歯科医師会長表彰

《 高齢者のよい歯のコンクール 》

区分	予備審査		地区審査		最優秀		優秀	
	65~74歳	75歳以上	65~74歳	75歳以上	65~74歳	75歳以上	65~74歳	75歳以上
東部地区	3	4	1	1	1	—	—	1
中部地区	1	3	1	1	—	—	1	1
西部地区	7	17	1	1	—	1	1	—
合 計	11	24	3	3	1	1	2	2

最優秀 … 鳥取県知事表彰

優 秀 … 鳥取県歯科医師会長表彰

《 小学校 6年生のよい歯のコンクール 》

区 分	地区審査		最 優 秀		優 秀	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
東部地区	20	29	—	—	1	1
中部地区	14	15	—	1	1	—
西部地区	15	17	1	—	—	1
合 計	49	61	1	1	2	2

最優秀、優秀 … 鳥取県歯科医師会長表彰

② 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール、歯・口の健康啓発標語コンクール事業

学童期からの歯科保健意識の定着と、より一層の公衆衛生の機運醸成を図るため、県内の学校から公募し、公正な審査を実施、被表彰作品を決定・表彰した。その後、作品は、東・中・西部地区ごとに公共施設等に展示した。

なお、最優秀作品は、日本学校歯科医会・日本歯科医師会の主催する全国コンクールに応募した。

《 図画・ポスター募集状況 》

区 分	小学校低学年		小学校高学年		中 学 校		高等学校	
	参加校	作品数	参加校	作品数	参加校	作品数	参加校	作品数
東部地区	10	85	1	6	7	44	1	3
中部地区	18	105	5	29	3	15	—	—
西部地区	4	42	6	51	8	50	1	10
合 計	32	232	12	86	18	109	2	13

区 分	特別支援学校	
	参加校	作品数
東部地区	1	3
中部地区	—	—
西部地区	—	—
合 計	1	3

《 図画・ポスター審査結果 》

区 分	小学校低学年			小学校高学年			中 学 校		
	最優秀	優秀	佳作	最優秀	優秀	佳作	最優秀	優秀	佳作
東部地区	1	6	4	1	—	—	1	3	3
中部地区	1	7	32	1	6	5	1	2	3
西部地区	1	2	9	1	2	8	1	1	4
合 計	3	15	45	3	8	13	3	6	10

区 分	高等学校			特別支援学校		
	最優秀	優秀	佳作	最優秀	優秀	佳作
東部地区	—	—	—	1	—	2
中部地区	—	—	—	—	—	—
西部地区	1	1	3	—	—	—

合 計	1	1	3	1	—	2
-----	---	---	---	---	---	---

《 標語 》

区 分	参加校	作品数	最優秀	優秀	佳作
東部地区	36	762	2	3	21
中部地区	15	206	2	2	4
西部地区	15	134	13	10	—
合 計	66	1102	17	15	25

(6) 歯科医療管理事業

① 医療管理講演会

会員及び医院スタッフ等を受講対象として、医療安全対策、危機管理対策、法的知識、接遇マナーなど受診しやすい診療所を目指すため、診療所運営全般に関する講演会を開催した。

日 時	平成26年2月23日（日）10：30～14：30
会 場	米子市両三柳104-1 鳥取県西部歯科医師会館
午 前	医療安全対策「安全・安心・信頼の歯科医療」 講師 日本歯科医療管理学会 副会長 白玉清司氏
午 後	院内感染防止対策「歯科における院内感染防止対策」 講師 鳥取赤十字病院 歯科口腔外科部長 谷尾和彦氏
参加者数	会員59名 勤務医・スタッフ等39名 合計98名

② 保険診療指導

診療所を受診される方々に適正な保険診療による安心・安全な歯科医療を提供するため、制度改正や届出様式、取扱要領等の最新情報を会員へ周知した。

③ 歯科医療会員調査事業

かかりつけ歯科医機能を充実させ、よりよい診療所を目指すため、会員の診療形態・意識・保険制度改正時の対応状況などを調査した。

(7) 歯科医療情報提供事業

県内の会員歯科医院マップ、歯と口の健康、休日夜間歯科診療案内、イベント予定など、総合的な歯科医療情報を提供するホームページの運営を行った。併せて、本会の活動を内外に周知する広報誌「鳥歯会報」を年6回発行し、会員及び関係機関に配布した。

【継続事業3】 歯科衛生士養成所運営事業（鳥取県からの受託事業）

鳥取県から、歯科衛生士としての必要な知識及び技能を習得させる3年制専門学校（鳥取県立歯科衛生専門学校／1年生37名、2年生35名、3年生37名）の運営委託を受け、本会の会館2階に併設されている県の校舎で、施設設備の保全及び生徒の授業に関する事務等を行った。

【継続事業 4】 歯科技工士養成所運営助成事業

県内における歯科技工分野の人材育成を支援するため、県内に唯一設置されている鳥取歯科技工専門学校に対して、運営費の助成（500万円）を行った。

その他会計

【その他の主要な事業以外の事業】

（1）社員の福利厚生事業

① 会員フェスティバル

会員相互の親睦交流、健康増進、心身リフレッシュのため、健康に関する講演会やスポーツ、懇親会を全国歯科医師国民健康保険組合鳥取県支部、鳥取県歯科医師連盟と共同で開催した。

《 懇親会 》

日 時	平成25年8月24日（土）18:30～20:30
会 場	倉吉市上井町1-9-2 ホテルセントパレス倉吉
アトラクション	打吹童子太鼓、お笑いステージ、野球大会選手紹介、歯科国保組合健康表彰、福引
参加者数	会員85名 来賓1名 その他4名 事務局3名 合計93名

《 同好会行事 ゴルフ大会 》

日 時	平成25年8月25日（日）
会 場	東伯郡三朝町大瀬1-3 三朝カントリー倶楽部
参加者数	19名

《 各地区対抗親睦野球大会 》

日 時	平成25年9月29日（日）8:55～14:10
会 場	東伯郡湯梨浜町川上885 東郷運動公園
第1試合	◎東部チーム / 西部チーム 13:0
第2試合	◎東部チーム / 中部チーム 26:0
第3試合	◎中部チーム / 西部チーム 11:7

② 同好会助成事業

会員の同好会活動の活性化を図るため、野球同好会とゴルフ同好会にそれぞれ8万円の経費の助成を行った。

（2）中国・四国地区歯科医師会連合会関連事業

中国地区で年1回開催される野球大会に参加し、会員の健康増進や他県との交流を図った。

日 時	平成25年10月7日(日) 8:30~
会 場	出雲市矢野町999 出雲ドーム
参加者数	16名

法 人 会 計

【法人の管理業務】

総会・理事会の開催、資産・負債の管理、事務局の運営など、法人の事業の管理を行った。